

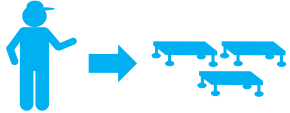


# 茨城県警察 金属窃盗対策のポイント!



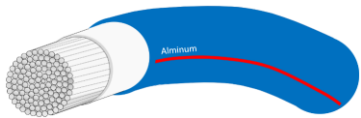
防犯カメラ ▶ ver 1.3

## 定期的な見回り ▶



犯人は下見をします。定期的な見回りをして、管理が行き届いていると思わせ、犯行を行わせないようにしましょう。

## アルミケーブルの導入 ▶



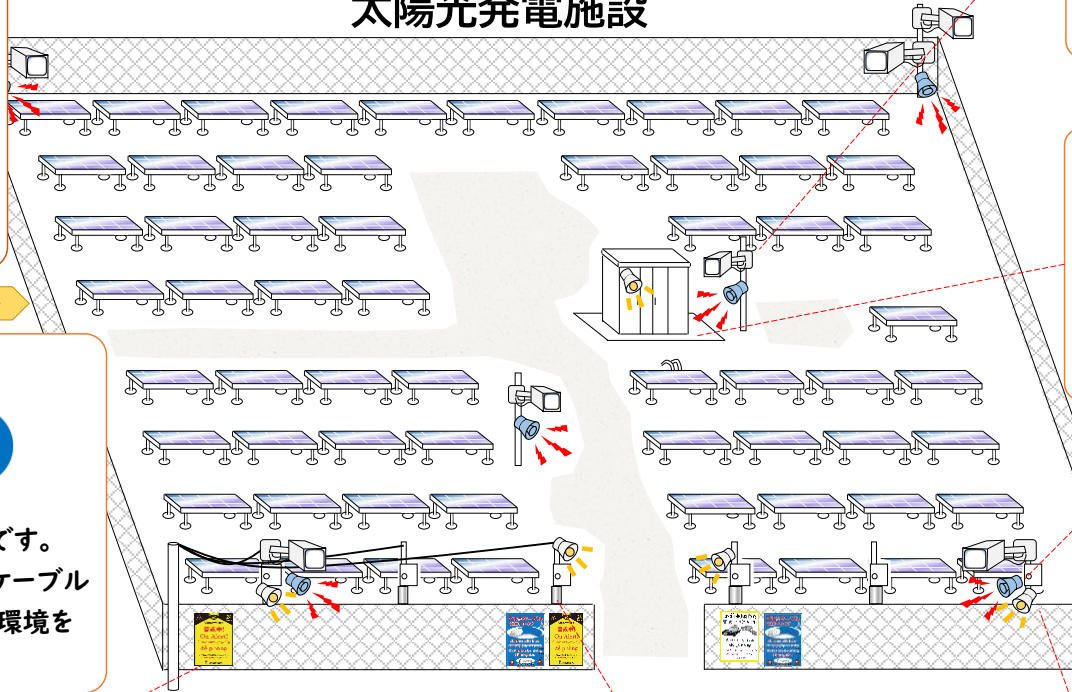
アルミの価格は銅の1/4程度です。盗んでもお金にならないアルミケーブルを導入することで、盗まれにくい環境を作ることができます。

## ポスター等の掲示 ▶



多言語のポスターを掲示することで、日本語が読めない外国人への注意喚起をすることができます。警察が関わっていると思わせて、犯行を諦めさせましょう。

## 太陽光発電施設



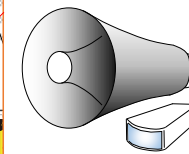
カメラの存在を知らせることで、犯行を諦めさせるなどの効果が期待できます。**AIが不審者を認識して警報を鳴らすカメラ**もあります。手の届かない目立つ場所に設置すると効果的です。

## ケーブル周りの強化 ▶



転がし配線は危険です。配管等を地中に埋めたり、コンクリートなどで固めることにより、ケーブル周りを強化。引き抜けない対策をすることで、犯行を防ぎます。

## センサー音声 & 警報器 ▶



犯人は、音を嫌います。「警察に通報した」という音声や、警報音を鳴らして、犯行を諦めさせます。

## センサーライト ▶



犯人は、光を嫌います。暗闇で光るセンサーライトは、心理的に犯罪を犯しにくい環境を作ります。

## 集電箱付近の強化 ▶



集電箱直下のケーブルは、露出しており、最も切られやすいです。物理的に切られない対策も有効です。

詳細はコチラ ▶ 県警ホームページ 【金属盗難に注意】

